2022年度草木工房糸染基礎 A クラス(第1火曜日)のご案内

草木染は「色が生きている」と言われています。この草木染の色は植物の葉、樹皮、幹、実などから染め上げられた色で、どの色も自然の色で深みがあり、やすらぎのある色です。「自然と共生し、すべて土に還せる染色」を理想とし、天然繊維、安全な媒染剤を使った染色を行います。講習内容は草木染の代表的染料(楊梅、藍、茜など)や季節に適した染料で染色します。是非、ご参加下さい。

糸染基礎クラスは毎月1回で、講習内容は 2年間で一巡し修了します。

基礎クラス修了者は応用クラスの「糸染重ね染めクラス」へ進級できます。また、「重ね布染クラス」などの応用クラスへも進級ができます。

「糸染基礎 A クラス」 第1火曜日(10 時 30 分~16 時)

(5月、1月は第3火曜日)

毎回、絹糸(1カセ)の染色と染色試料のための試験染(絹、麻、木綿、豆汁下地木綿)を行い草木染の絹糸染の基本と各染料の染色技法を身につける講座です。また、草木染の技法や染料植物に関連する講義も行います。

- ●講師・・・山崎和樹、山崎広樹
- ●入会金・・11,000円
- ●講習料・・月謝8.800円
- ●教材費・講習内容に記載(絹糸、生地、染料、媒染剤、テキスト代など)
- ●定員····15名(申込順)

2022年度「糸染基礎Aクラス」講習予定			
第1火曜(10時30分~16時)			
講習日	講習内容		教材費
4月5日	絹糸精練	ウワミズザクラ	4400
5月17日	五倍子	ビンロウジ	5500
6月7日	苅安	キハダ	5500
7月5日	インド藍(ブドウ糖建て)		6050
8月2日	藍発酵建て(スクモ)		6050
9月6日	藍生葉煮出染柿渋		6600
10月4日	ウコン	ビワ	6050
11月1日	タンガラ	桜・落ち葉	5500
12月6日	コチニール	アラカシ	5500
1月17日	紫根染		8800
2月7日	西洋アカネ	ログウッド	5500
3月7日	丁子	ミロバラン	5500

問い合わせ先・申込方法

- 所定の申込みフォームで必要事項を記入してお申し込み下さい。お申込み頂いた方に入会金の支払い等のご連絡をメールでお送りいたします。(申し込みは先着順)
- 傷害保険料・年間約355円(初回時にお 支払い下さい)
- 講習料(月謝)、教材費は毎回講習前にお 支払い下さい。
- 講習料(月謝)、教材費は欠席されてもお支払い戴きますのでご了承下さい。また、欠席されるときは事前にご連絡下さい。
- 講習内容、日程、教材費は多少変更する ことがあります。
- ご用意いただくもの/厚手家庭用ゴム手袋、 木綿手袋、タオル、エプロン、ビニール袋、 弁当、飲み物、筆記用具

草木工房(草木染研究所柿生工房)

Tel&Fax: 044-988-7817

kusakikobo@jcom.home.ne.jp

https://www.yamazaki-kusakizome.com